

## 新たな特産品へ 浮城三原ラーメン が完成



▲完成したラーメンを試食しました

市立幸崎中学校の1年生がKOH株式会社ラーメン康と新商品「浮城三原ラーメン」を開発し、先月13日、同社の宮浦店で完成発表を行いました。

この取り組みは、市が地方創生に向けて行うキャリア教育事業の一環で、中学生と地元企業で新たな地域の特産品を共同開発し、商品化するということです。

生徒たちは市の概要や特産物について学んだ後、同社でラーメン作りを体験するなどし、三原の特産物を生かしたメニューを企画。同社がアイデアを基に商品化しました。

浮城三原ラーメンは、旬の野菜と神明鶏を使ったかき揚げや、特産物のタ

コ、自然薯などをトッピングした、三原の魅力が詰まった一杯です。完成したラーメンを試食した同校の上野幹実さんは「みんなで協力して良い物をつくるのができた。この経験を今後に生かしたい」と話しました。浮城三原ラーメンは道の駅みほら神明の里のほか、ラーメン康の店舗でも販売されています。



▲浮城三原ラーメン

☎経営企画課

☎0848・67・6270

## 地域経済のリーダー を育成 浮城塾開校

市は8月25日、地域経済をけん引する人材の育成を目的に、県立広島大学と連携して経営塾「浮城塾」を開校しました。

塾での人材の育成を通して、地域産

## 事業レビューで市の事業を 一緒に見直しませんか

市の事業について「改善すべき点はないか」、「適切なやり方で行なっているか」などを、公開の場において市民の視点で点検・判定する事業レビューを実施します。

傍聴は自由です。また、インターネット上でも中継します。

ところ 城町庁舎 2階  
大会議室  
※希望者は直接、会場へ。



▲昨年度の事業レビューのようす

| とき         | 内容                  |
|------------|---------------------|
| 14日<br>(土) | 9:30～ 開会式           |
|            | 9:50～ 防犯            |
|            | 13:30～ 情報通信技術 (ICT) |
|            | 15:00～ 産学官連携        |

| とき         | 内容           |
|------------|--------------|
| 15日<br>(日) | 9:30～ 障害者福祉  |
|            | 13:00～ 消費者行政 |
|            | 14:30～ 国際化   |

インターネット中継のホームページアドレス  
<http://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/6/jigyoreview-h29.html>

☎経営企画課 ☎0848・67・6280



▲参加者は経営について学びます

業の競争力の強化や、市が抱える人口減少などの課題の解決をめざします。塾には市内の会社経営者や団体職員

など27人が参加。参加者は来年3月までに全16回の講座で、経営戦略やマーケティング、会計、組織・人材マネジメントについて、事例を基に学ぶほか、数人のグループに分かれ、グループごとに設定した地域の課題について議論し、解決方法を模索します。

参加者からは「経営の課題解決のヒントを得たい」「参加者同士のつながりを築きたい」などの期待の声が聞かれました。

☎商工振興課

☎0848・67・6071